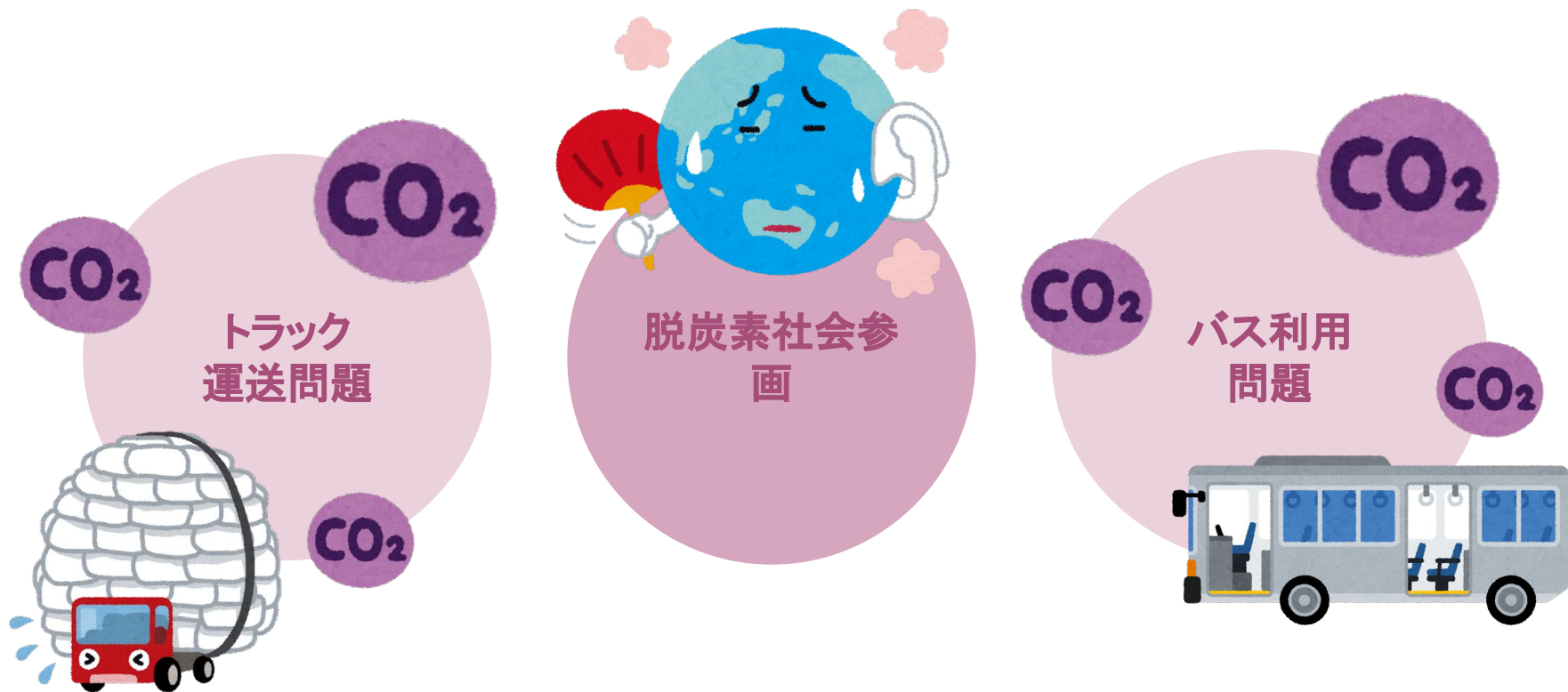


BUS CARGO

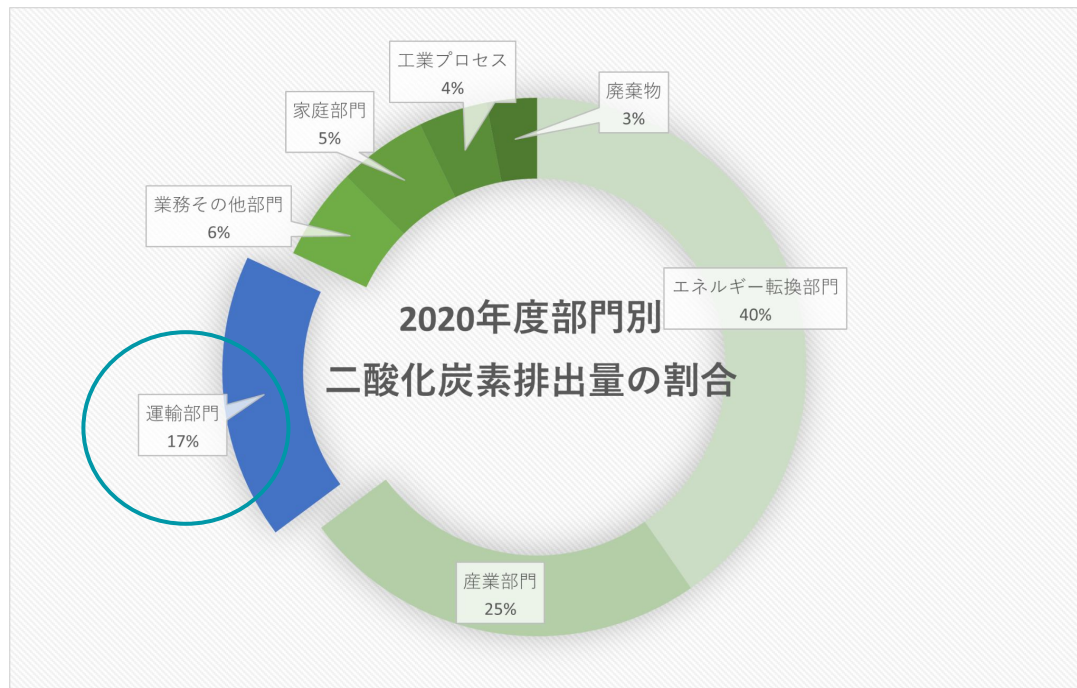
3班 おむさん

岡本萌花 / 越智美月 / 脇本陽向 / 山本かれん / 七種亜美

1. アイデアの背景・概要



トラックの環境問題



出典: [温室効果ガスインベントリオフィス](#)

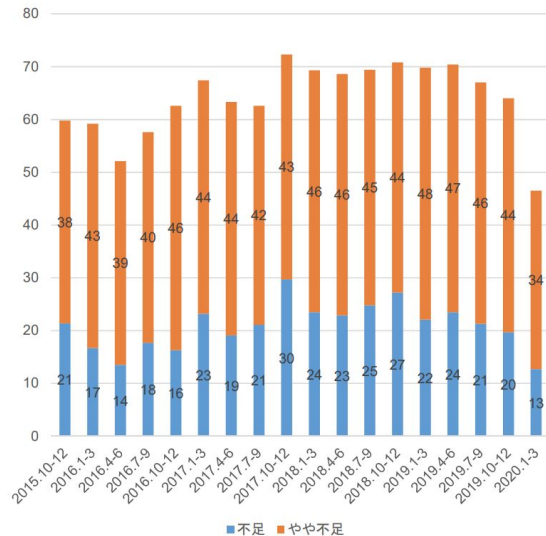
トラックの排気ガスを
減らしたい...

運送業でもSDGsに
貢献したい...



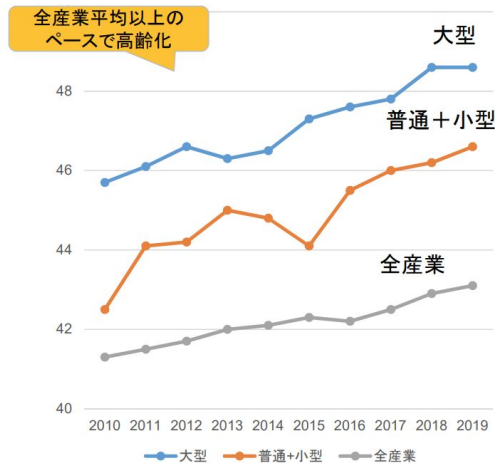
道路貨物運送事業の現状

(%) 人手が不足していると感じている企業の割合



出典(公社)全日本トラック協会
「トラック運送業界の景況感」より国土交通省物流政策課作成

トラックドライバーの平均年齢

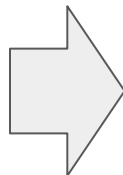


出典:厚生労働省「賃金構造基本統計調査」より国土交通省物流政策課作成



消費税増税前を契機に労働不足が顕著化

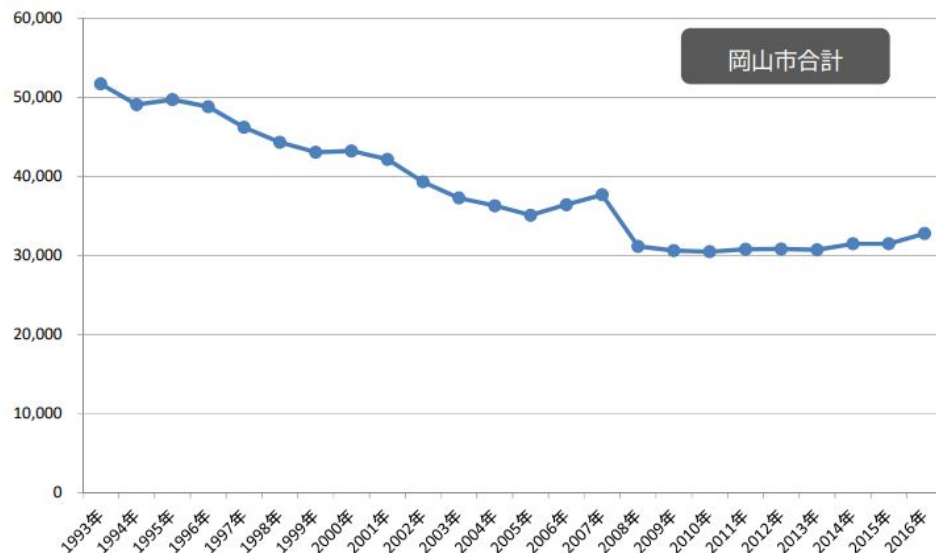
トラックドライバーの高齢化



労働力不足が深刻化する恐れ

岡山県の路線バスの現状(バス視点)

主要バス路線の利用者数の推移（1日あたり利用者数）



長期的に見たら

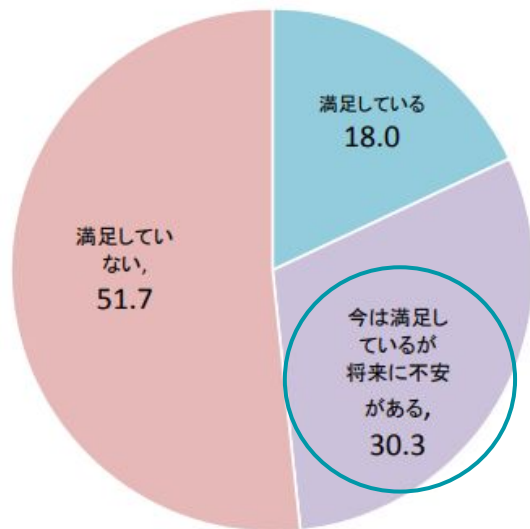
利用者は減り続けている



運行本数が減少してしまう可能性

岡山県の路線バスの現状(利用者視点)

□ 路線バスの満足度とその理由



単位: % n=2821

出所: 岡山都市圏住民アンケートより(グラフ内のn値は不明を除く回答数を表している)

満足している理由(n=504)		
1位	バス停が近くにある	78.4%
2位	運行本数が多い	26.8%
3位	運行経路が良い (目的地に行ける)	23.6%

将来に不安がある理由(n=837)		
1位	運行本数の減少	64.9%
2位	自動車を運転しなくなった場合などの駅・バス停までの交通手段	54.6%
3位	運行経路の変更・減少	31.2%

満足していない理由(n=1432)		
1位	駅・バス停が遠い	42.2%
2位	目的地まで時間がかかる	30.6%
3位	乗り継ぎの時刻が合わない	27.5%

将来に不安がある **30.3%**

そのうち

将来運行本数が

減ってしまうかも知れない **64.9%**

アイデアの背景・概要



バスの空きスペースを利用した小物配送による
二酸化炭素の削減を目指すサービス

2. アイデアを図解したもの



3. 独創性・新規性

存在しているモノ

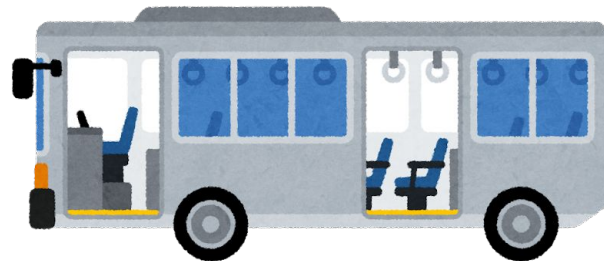


問題

一般人がスキ間時間で”配達員”になれる物
流版ウーバー『PickGo』



乗客が少ないバス



4. 実現可能性

技術面

新規開拓ではなくて既存のサービス・モノと連携する安定感

収益・コスト面

バス会社: 空きスペースの活用により、収益の増加が見込まれる。

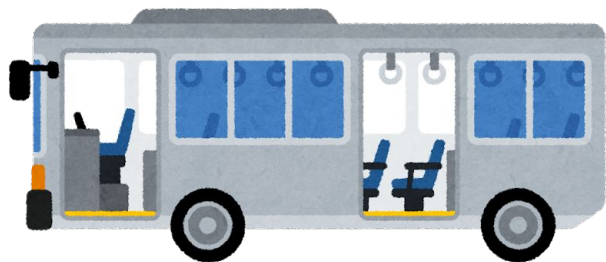
配送業者: 他の会社へ委託するためコストの増加が見込まれるが、効果を考慮すると十分許容できる範囲と考える。

5. 環境への貢献度

乗客の少ない
バスの有効活用



トラックの配送による
排気ガスを削減できる



参考文献

現状調査4 公共交通に関する現状調査 岡山都市圏住民アンケート

<https://www.city.okayama.jp/shisei/cmsfiles/contents/0000016/16433/000248238.pdf>

物流を取り巻く動向と物流施策の現状について

<https://www.mlit.go.jp/common/001354690.pdf>

日本の温室効果ガス排出量

[温室効果ガスインベントリオフィス](#)

各バス事業者資料「岡山市の現状と課題、将来見通し」

<https://www.city.okayama.jp/shisei/cmsfiles/contents/0000006/6186/000349335.pdf>